

松山への誘い

◎資源・素材2015(松山)実行委員会

資源・素材学会関西支部担当の資源・素材2015(松山)―平成27年度資源・素材関係学協会合同秋季大会―は、平成27年9月8日(火)～9月10日(木)に愛媛大学城北キャンパスにて開催されます。明治18年(1885年)に前身の日本鑛業會が設立されて以来130年の節目を迎え、初の四国・愛媛・松山での開催となります。

資源・素材2015(松山)

―平成27年度 資源・素材関係学協会 合同秋季大会―

会場：愛媛大学城北キャンパス(松山市文京町3番)

会期：2015年9月8日(火)～9月10日(木)



1. 松山城、秋山兄弟生誕地、坂の上の雲ミュージアム、道後温泉、松山市子規記念博物館など、観光名所の多くは、いずれも大会会場の城北キャンパス(松山城の北側にある)から徒歩または路面電車にて容易にアクセスできる距離に位置しています。



2. 大会初日の9月8日(火)には、城北キャンパスでのポスター発表の後、夕刻にグループ交流会を道後温泉 大和屋本店(温泉大浴場入浴サービス付き)にて開催いたします。



3. 大会二日目の9月9日(水)の午後には、愛媛大学南加記念ホールにて大会式と市民参加型特別講演会を開催し、その夕刻には大会交流会を全日空ホテルにて行います。本特別講演会では、松山市産業経済部観光・国際交流課長の織田祐吾氏による松山市の観光戦略のご紹介に引き続きまして、松山市子規記念博物館長の竹田美喜氏と九州工業大学名誉教授の向井楠宏氏のご講演を予定しています。竹田様には新しい文学の夜明けとなった子規と漱石の交流について、向井様には末期ガンからの生還の体験談についてお話していただきます。



4. 9月8日～10日の愛媛大学城北キャンパスでの講演会に引き続きまして、9月11日(金)と12日(土)には3コースの見学会を企画しました。愛媛県は東予・中予・南予の三つの地域に分かれており、それぞれが特徴のある産業と自然環境から成り立っています。東予コースでは別子銅山記念館と非鉄製錬の関係した見学場所を用意しています。中予コースでは製造業と、司馬遼太郎氏の「街道を行く 十四」でも紹介された、砥部焼などを是非ともご見学ください。風光明媚な南予コースではジオパークの景観と日本一の生産量を誇る真珠養殖地などをご見学いただく予定です。



大会開催時期には、会場の周辺を散策されると坊ちゃん列車や蛭川美花 x 道後温泉ラッピング電車に出会うことでしょうか。また街のあちらこちらで正岡子規の残した俳句を目にすることができます。

どうぞこの機会に松山へお越し下さいませ。大会実行委員会一同、心よりお待ちしております。

